

シルバー 安全だより

第 12 号

平成 9 年 9 月 1 日

(社)日向市シルバー人材センター
安全管理委員会



委員長
井上 繁

…………… 7 月の『安全就業強化月間』を振り返って……………

台風 8 号は鹿児島県出水地方に大被害をもたらし、台風 9 号は平穏無事。本市は冷夏の感がありますが日中の暑さは格別です。梅雨の晴れ間の高温多湿、剪定班、草刈班は大変だったと思います。7 月 22 日炎天の中、安全パトロールを実施しました。会員の皆様方の安全意識の高揚の成果が十分に発揮され心強く感じました。暑さはまだ続きそうです。

初心にかえり会員一同安全第一を宣言したいものです。

安全パトロール 7/22 夏季 実施する

安全パトロールの度に、安全面に充分留意していることがはっきりと見受けられます。このように平素から安全に対する心構えを持ち、安全の確認をする事で事故を未然に防止していきましょう。

今年度も、事故 0 件を目標に活動を続けていきたいと思えます。

パトロール箇所

- ①沖の下警察アパート
 - ②日向市学校給食共同調理場
 - ③たぶ峠港柱線
 - ④細島「官軍墓地」
 - ⑤南日本ハム社宅
- の以上 5 ヶ所でした。



【チェックポイント】

草刈作業

- ◎作業範囲が広くて、交通量もあるのに対して作業中標識が少なく感じられたので、標識を増した方が良い。
- ◎作業用の道具等がきれいに整理整頓されていた。

剪定作業

- ◎炎天下の作業で大変ですが、ヘルメット、安全ベルト等の着用が望ましい。
- ◎高所作業に対して、足場設置などが安全に充分留意されていました。

藤田辰己 副委員長

雑感

シルバーセンターの安全対策として会員の健康状態を把握しておく事で事故防止の一助となることが考えられます。平成 8 年度は事故 8 件でしたが幸い重大事故は一件もありませんでした。でも、この件数以外にも隠された重大事故にもつながる事があったと思います。その時の自覚が私は一番大切だと思います。帰宅するまでが安全の就業だと言う事を常に忘れずにいたいものです。

河野利秋 委員

平成9年度 安全標語・川柳の入選作品発表!

標語の部

■最優秀賞

「安全を 確認し合う ミーティング」



小 西 ミツエ

■優秀賞

「安全を 確かめ過ぎなし 事故もなし」

福 田 政 志

「経験を シルバーで活かして 無駄にせず」

寺 原 正 仁

■入 選

「安全は 地道な注意の 積み重ね」

林 昭

「安全は 帰宅までと 心得る」

渡 辺 喜 平

「会員一人一人が 責任を持って 事故防止」

河 野 利 秋

川柳の部

■最優秀賞

「お陰さま 今日も元気に シルバーへ」



寺 原 典 子

■優秀賞

「相方の おつかれさんで 疲れ飛ぶ」

鈴 木 サエ子

「汗流し 飲む晩酌に 疲れ取れ」

斉 藤 隆

■入 選

「総会の 疲れを癒す 芸達者」

黒 木 トミ子

「シルバーの 手作りぞうきん ボランティアの輪」

黒 木 ウメ子

「仕事後 話もはずむ 憩いの輪」

長曾我部 日吉

選評

平成9年度安全標語、川柳の作品募集結果と審査について8月26日シルバーワークプラザにおいて、選者、佐藤局長、兵頭次長、本田さん、井上安全委員長、藤田委員、河野委員、矢北委員、計7名で約4時間に亘り作った人の心をくみ乍ら、一語一句を深長かつ真剣に審査させていただきました。毎日のシルバー人材センターのあり方や、これからの望み期待、楽しかったこと、汗水流して働いたこと、久しぶりに友にあったこと、約束事のある限られた文字の中に見事に表現されて、さすがシルバー人材センター会員としての含蓄を感じました。

安全標語の部と川柳の部とそれぞれ上記の方々が入選されました。おめでとうございます。次の1年はこの安全標語、又は川柳を左右の銘として無事故でハッピーライフをエンジョイしたいものです。選にもれた句にも切実になるほどとうなずけるもの、こうありたいと思うものがたくさんありました。入選の枠を広げられないか等審議されました。惜しくも入選しなかった人は落胆せず次の投稿をお願いします。今回は安全標語37点、川柳46点の作品を頂きました。ありがとうございました。

矢 北 正 美 委員

新任委員の紹介



今年度4月より安全管理委員という大役を仰せつかり、今更ながら責任の重さをひしひしと感じています。経験に乏しく何かにつけ不慣れではありますが、一生懸命頑張つてまいりますのでよろしくお願い致します。

2回目の安全パトロールに参加し剪定作業場を廻ったのですが、高所の作業なので脚立も身体も安全ロープで固定し、すべり止めの柳田悦子 安全靴をはき足元もしっかりしていた。個人の家では、庭の剪定をしながら「手入れのしがいがある」と言って楽しく鋏を動かしておられた。草刈班の人は、道路の草をきれいに刈りとり、刈りとった草を女の人達が手際よく片付けておられた。車が多いので交通事故に合わないよう気をつけてほしい。電気工具を多く使用しているので、隣人との距離を充分にとっておられた。炎天下の作業なので、休憩時には木陰の下で休んで病氣、怪我のないよう努めてほしい。ある所では「シルバーに頼むときれいに仕事をしてもらえらるから助かります」と云う声を聞きました。うれしいことです。

若本セツ子さん、在任中は大変ご苦労様でした。